

Technical Service Data Sheet

無窒素・無リン系 アルカリ性液体 器具洗浄剤(浸漬タイプ)

エスクリーン W-1900

S-CLEAN W-1900

エスクリーン W-1900は、無窒素・無リン系のアルカリ性浸漬タイプの液体器具洗浄剤です。

<性 状>

- ① 実験器具（ガラス・鉄・ステンレス・陶磁器・プラスチック等）に付着した蛋白質及び血液の洗浄に優れています。
- ② 河川や湖沼における富栄養化の原因となるリン化合物及び窒素化合物を含んでいません。
- ③ 河川や湖沼における濁りの原因の一つでもあるケイ酸塩を配合していないため、不溶性ケイ酸塩による洗浄時、洗浄後、排水での二次汚染がありません。
- ④ P R T R（化学物質排出移動量届出制度）の対象となる化学物質（毒性・発ガン性等の有害物質）を含んでいません。
- ⑤ 生物の生殖器官に有害とされる環境ホルモン（内分泌攪乱物質）に該当する化学物質を含んでいません（ノニルフェノール誘導体を含んでいません）。
- ⑥ 生物分解性が悪く、環境や水洗後の器具に残留し易い界面活性剤である A B S（分鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩）及び L A S（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩）を含んでいません。
- ⑦ 毒物劇物取締法及び消防法に該当しません。

<成 分>

水酸化アルカリ
有機ビルダー
アニオン系界面活性剤

<物 性>

性 状 : 無色透明アルカリ性液体
pH(20℃) : 約13 (10%水溶液)

<使用条件>

使用濃度	原水～水で10倍希釈(10%水溶液)
洗浄温度	20～50℃ (温度を上げると洗浄効果も上がります。)
洗浄時間	3～24時間 完全浸漬 汚れの種類・汚れの度合い・洗浄温度によって異なります。
洗浄方法	洗浄液から取り出した器具は、直ちに清浄な水で充分に水洗を行って下さい。最後に蒸留水ですすぎ、乾燥して下さい



佐々木化学薬品株式会社

京都市山科区勸修寺西北出町 10
TEL (075) 581-9141 FAX (075) 593-9784
支 店: 滋賀 営業所: 鹿児島・東大阪

Technical Service Data Sheet

<排水処理>

汚染した洗浄液の排水処理方法は、汚染物質の種類や量により異なります。
ご参考までに汚染されていない洗浄剤(エスクリーンW-1900の2%水溶液)の排水処理の一例について記します。

① 希釈による排水

エスクリーン W-1900の2%水溶液を約1mol/l濃度の塩酸又は硫酸で中和してpHを5.8~8.6にします。エスクリーン W-1900の2%水溶液のCOD:1860mgO/l及びBOD:2800mgO/lです。
公共用水域に排水する場合は、排水基準がCOD・BOD共に160mg/l以下です。
20倍以上の水で希釈して排水して下さい。

② 活性炭処理による廃水

エスクリーン W-1900の2%水溶液を約1mol/l濃度の塩酸又は硫酸で中和してpHを5.8~7.0にします。エスクリーン W-1900の2%水溶液1kg(1L)に対して廃水処理用粒状活性炭(約70g)にて界面活性剤を吸着(約40分攪拌)させ、泡立ちがない事を確認し、活性炭を濾別して下さい。
pH5.8~8.6である事を確認後、排水して下さい。活性炭は、焼却して下さい。

③ 産業廃棄物業者に委託

<取扱い上の注意>

- ・ アルカリ性であるため非鉄系金属(アルミニウム・亜鉛・銅及び各種合金)・石英器具・ゴム系全般(シリコーンゴム等)・光学セル・精密器具の洗浄には適していませんので使用しないで下さい。
- ・ 強い脱脂力がありますので取扱中は、保護具・保護手袋を着用して下さい。
- ・ 洗浄後の水洗は充分にして下さい。
- ・ 保管時は容器を密栓して高温・直射日光下を避け、子供の手の届かない場所に保管してください。
- ・ 本カタログの用途及び使用方法以外の用途及び使用方法でご使用しないで下さい。
- ・ 容器の転用はしないで下さい。

<荷 姿>

エスクリーンW-1900

20kg

バッグインボックス



佐々木化学薬品株式会社

京都市山科区勸修寺西北出町 10
TEL (075)581-9141 FAX (075)593-9784
支 店：滋賀 営業所：鹿児島・東大阪